

役員及び評議員の報酬等に関する規程

（目的）

第1条 この規定は、社会福祉法人松友会の役員及び評議員の報酬等について定めるものである。

（定義）

第2条 この規程でいう役員とは、理事及び監事という。

（理事会及び評議員会の出席）

第3条 役員が理事会に出席したとき及び評議員が評議員会に出席したときは、別表1により報酬を支払うことができる。

（理事及び評議員の報酬）

第4条 理事が理事会出席以外で、法人及び施設の運営のために、理事長の命を受けてその業務にあたった場合は、別表2により報酬を支払うことができる。

2 評議員が評議員会出席以外で法人及び施設の運営のために、理事長の命を受けてその業務にあたった場合は、別表2により報酬を支払うことができる。

（監事の報酬）

第5条 監事が法人及び施設の運営状況を指導または監査の業務にあたった場合は、別表2により報酬を支払うことができる。

（理事長の報酬）

第6条 理事長の報酬は、別表3に定める月次報酬とする。

2 報酬の支給方法及び支給日は、法人職員の支給方法及び支給日に準ずる。

（常勤理事の報酬）

第7条 常勤理事の報酬は、別表4に定める月次報酬とする。

2 報酬の支給方法及び支給日は、法人職員の支給方法及び支給日に準ずる。

(出張旅費)

第 8 条 役員及び評議員が、法人業務のため出張する場合は、別表 5 により報酬及び旅費等を支給することができる。

2 旅費は実費を支給する。

3 業務遂行に必要な経費を、実費を原則として支給できる。

4 旅費は実情を考慮し、増額することができる。

5 旅費等は原則として、出張終了後支払うこととするが、必要により事前に概算額を支払い、出張終了後精算することができる。

(適用除外)

第 9 条 理事長及び施設の職員を兼務する役員は、この規程の第 3 条及び第 4 条を適用しない。

(改正)

第 10 条 本規程を改正する必要がある場合には、理事会の議決を経なければならない。

附則

この規程は平成 29 年 6 月 23 日より適用する。

別表 1

(単位：円)

名称	報酬（日額）※1
理事会出席報酬等	10,000
評議員会出席報酬等	10,000

※1 源泉所得税徴収後の額とする。

別表 2

(単位：円)

名称	報酬（日額）※2
理事及び評議員業務報酬等	10,000
監事監査指導報酬等	10,000

※2 源泉所得税徴収後の額とする。

別表 3

(単位：円)

名称	報酬（月額）
理事長	800,000

別表 4

(単位：円)

名称	報酬（月額）
常勤理事	30,000

別表 5

(単位：円)

旅費	宿泊費	報酬（日額）※3	その他
実費	10,000	10,000	実費

※3 源泉所得税徴収後の額とする。